CASBEE-広島 (2010年ver.1) *(仮称)広島BPTフィットネス棟* 用途等で評価が不要となる項目については、自動的に網掛けが入ります 欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-NCb_2008(v.3.2)

スコア

=	マシーと実施設計の呼						, ,
スコアシート実施設計段階			建物全体・共用部分		住居•宿泊部分		
死 d	該項目	環境配慮設計の概要記入欄		・用部分 重み		重み	全体
日じ児		「	評価点	里の 係数	評価点	里の 係数	土冲
Q	建築物の環境品質			PICON		INIV DA	2.8
	室内環境			0.36			2.9
	音環境		2.7	0.19	000000	-	2.7
-	1.1 騒音		3.0	0.71	10000000	-	
	1 暗騒音レベル		3.0	1.00	RXXXXX	_	
	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX		XXXXXXX		KXXXXXX	_	
	1.2 遮音		3.0	0.17	XXXXX	_	
	1 開口部遮音性能		3.0	0.60		_	
	2 界壁遮音性能		3.0	0.40	XXXXXX	_	
	3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		<u> XXXXXX</u>	0.40	XXXXXXX	_	
	4 界床遮音性能(重量衝擊源)		KXXXXXX		XXXXXXX	_	
	1.3 吸音		1.0	0.11		-	
2	1.3 %		2.8	0.11	 }}}}}	-	2.8
	2.1 室温制御		3.4	0.50	 	_	2.0
	1 室温設定	冬季22℃、夏季24℃の室温を確保。テナント物販は未定。	4.0	0.30		_	
		ミキ22 0、女子2寸 000 至温で脏体。アプラト初級は水足。	XXXXXX		KXXXXXX	_	
			3.0	0.21	KXXXXXX		
	4 ゾーン別制御性		3.0	0.21	XXXXXX	-	
			000000	0.33	KXXXXXX	-	
			KXXXXXXX	-	KXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	-	
	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX		KXXXXXXX	-	KXXXXXXXX	-	
	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX		KXXXXXXX	-	XXXXXXXX	-	
			XXXXXXXX	-	KXXXXXXX	-	
	2.2 湿度制御		1.0	0.20	XXXXXXXX	-	
	2.3 空調方式		3.0	0.30	KXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	-	0.4
3	光・視環境		2.1	0.13	XXXXXXX	-	2.1
	3.1 昼光利用		1.9	0.33	XXXXXXX	-	
	1 昼光率		1.0	0.51	XXXXXX	-	
	2 方位別開口		XXXXXX		KXXXXX	-	
	3 昼光利用設備		3.0	0.49	RXXXXXX	-	
	3.2 グレア対策		1.0	0.25	XXXXXX	-	
			XXXXXX	-	XXXXXX	-	
	2 昼光制御		1.0	1.00	888888	-	
	3.3 照度		3.0	0.13	<u>88888888</u>	-	
	1 照度		3.0	1.00	XXXXXX	-	
			XXXXXXX	-	KXXXXXX	-	
	3.4 照明制御		3.0	0.29	XXXXXX	-	
4	空気質環境		3.7	0.29	XXXXXXX	-	3.7
	4.1 発生源対策		4.0	0.50		-	
	1 化学汚染物質	建材はF☆☆☆☆を100%使用	4.0	1.00	XXXXXX	-	
			RXXXXX	-	KXXXXXX	-	
			8888888	-	KXXXXX	-	
			8888888	-	XXXXXX	-	
	4.2 換気		3.0	0.30	XXXXXXX	-	
	1 換気量		3.0	0.42	XXXXXXX	-	
	2 自然換気性能		3.0	0.15	XXXXXXX	-	
	3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.42	XXXXXXX	-	
			8888888		XXXXXXX	-	
	4.3 運用管理		4.0	0.20	XXXXXXXX	-	
	1 CO₂の監視		3.0	0.50	XXXXXXXX	-	
	2 喫煙の制御	ビル全体禁煙	5.0	0.50	XXXXXXX	-	
	サービス性能		_	0.30	-	-	3.0
1	機能性		2.6	0.40	XXXXXXXX	-	2.6
	1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.49	XXXXXXXX	-	
	1 広さ・収納性		-	-	XXXXXXXX	-	
	2 高度情報通信設備対応		-	-	KXXXXXXXX	-	
	3 バリアフリー計画		3.0	1.00	XXXXXXXX	-	
	1.2 心理性 快適性		1.8	0.34	XXXXXXX	-	
	1 広さ感・景観	テナント物販CH=3.3m	4.0	0.17	XXXXXXX	-	
	2 リフレッシュスペース		3.0	0.17	XXXXXXXX	-	
	3 内装計画		1.0	0.66	XXXXXXX	-	
	1.3 維持管理		3.5	0.17	XXXXXXX	-	
	1 維持管理に配慮した設計	通路の腰壁、水廻りのタイル貼り等防汚に配慮した内装仕上	4.0	0.50	XXXXXXXX	-	
	2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50	<u> </u>	-	
2	耐用性•信頼性		3.0	0.31	XXXXXXXX	-	3.0
	2.1 耐震·免震		3.0	0.48	XXXXXXXXX	-	
	1 耐震性		3.0	0.80	XXXXXXXX	-	
	2 免震・制振性能		3.0	0.20	XXXXXXXX	-	
	2.2 部品・部材の耐用年数		3.2	0.33	XXXXXXXX	-	
	1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.23	KXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	-	
	2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		3.0	0.23	XXXXXXXX	-	
	3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.09	KXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	-	
		プール・浴室部ダクトはポリ塩化ビニルライニング鋼板を使用。	4.0	0.08	XXXXXXXX	-	
		主要な配管はVLP、PLP、VPだが、温水管にSGP(黒)使用	4.0	0.15	XXXXXXXXX	-	
	6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.23		-	
				_		_	_

casbee2010_01(修正) スコア

			XXXXXX	-	XXXXXX	-	
	2.4 信頼性		3.0	0.19	XXXXXX	-	
	1 空調・換気設備		3.0	0.20	8888888	-	
	2 給排水・衛生設備		3.0	0.20	XXXXXXX	-	
	3 電気設備		3.0	0.20	XXXXXXX	-	
	4 機械・配管支持方法		3.0	0.20	KXXXXXXX	-	
	5 通信・情報設備		3.0	0.20	XXXXXXX	-	
3	対応性・更新性		3.5	0.29	<u> </u>	-	3.5
	3.1 空間のゆとり		4.3	0.31	XXXXXXX	-	
	1 階高のゆとり	テナント物販 階高 4.45m	5.0	0.31	XXXXXXX	-	
	2 空間の形状・自由さ	0.1≦壁長さ比率<0.3	4.0	0.69	KXXXXXX	-	
	3.2 荷重のゆとり		3.0	0.31	KXXXXXX	-	
	3.3 設備の更新性		3.4	0.38	XXXXXXX	-	
	1 空調配管の更新性		3.0	0.17	XXXXXX	-	
	2 給排水管の更新性		3.0	0.17	8888888	-	
	3 電気配線の更新性	躯体、仕上を痛めることなく更新可能	5.0	0.11	100000000000000000000000000000000000000	-	
	4 通信配線の更新性	躯体、仕上を痛めることなく更新可能	5.0	0.11	XXXXXXX	-	
	5 設備機器の更新性		3.0	0.22	XXXXXXX	-	
	6 バックアップスペース		3.0	0.22	8888888	-	
Q3	室外環境(敷地内)		_	0.34	-	-	2.6
	生物環境の保全と創出		1.0	0.30	0000000	_	1.0
		市民球場と一体感のある建物形状	_		XXXXXX	_	
	かりない	III 以外物C	4.0	0.40	XXXXXXX	-	4.0
3	地域性・アメニティへの配慮		2.5	0.30	XXXXXXX	-	2.5
	3.1 地域性への配慮、快適性の向上		3.0	0.50	XXXXXXXXX	-	
	3.2 敷地内温熱環境の向上		2.0	0.50	<u> XXXXXXXX</u>	-	
LR	建築物の環境負荷低減性		_	-	-	-	3.6
LR1	エネルギー		_	0.40	-	-	3.7
1	建物の熱負荷抑制	外壁に断熱パネル使用	3.3	0.17	0000000	-	3.2
	自然エネルギー利用		3.0	0.24	 	-	3.0
_	2.1 自然エネルギーの直接利用		3.0	0.50	*****	_	
	2.2 自然エネルギーの変換利用		3.0	0.50	XXXXXX	_	
3	設備システムの高効率化	ERR=44.5		0.36	 	_	5.0
	効率的運用	LIM 44.0	3.0	0.24	XXXXXXX	_	3.0
	4.1 モニタリング		3.0	0.50	 }}}}		3.0
	4.2 運用管理体制		3.0	0.50	8888888	_	
I D2	資源・マテリアル			0.30	<u> </u>	_	3.6
	水資源保護		2.0		www.		3.0
			3.0	0.15	XXXXXXX	-	3.0
	1.1 節水		3.0	0.40	XXXXXXX	-	
	1.2 雨水利用・雑排水再利用		3.0	0.60	XXXXXX	-	
	1 雨水利用システム導入の有無		3.0	0.67	XXXXXXX	-	
_	2 雑排水再利システム導入の有無		3.0 3.9	0.33	}}}}	-	3.9
	非再生性資源の使用量削減 2.1 材料使用量の削減		3.0	0.63	********	-	3.9
	2.1 付付使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.07	8888888	-	
	2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用	_	3.0	0.23	8888888	-	
	2.3 郷体物料におけるフリイブル物の使用	天井:エコマーク(ロックウール化粧吸音板)、床:エコマーク(ピニル床材)、壁:グリーン(磁器質タイル)	5.0	0.21	8888888	-	
	2.5 持続可能な森林から産出された木材		5.0	0.21	XXXXXXX	_	
		鉄骨造のため躯体と仕上材の分離が容易	5.0	0.25	XXXXXXX	_	
2	汚染物質含有材料の使用回避	数有足のためが存在上である方面が占め	3.3	0.23	****		3.3
3	3.1 有害物質を含まない材料の使用		4.0	0.22	 		0.0
	3.1 有害物質を含まない材料の使用 3.2 フロン・ハロンの回避		3.0	0.32	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	-	
	1 消火剤		3.0	0.00	XXXXXXX		
	2 断熱材		3.0	0.50	XXXXXXX		
	3 冷媒		3.0	0.50	XXXXXXX	_	
I Da			0.0	0.30	<u>~~~~~</u>		3.3
	地球温暖化への配慮	設備システムの効率化	5.0	0.33	OOOXXXX		5.0
	地域環境への配慮	W N N N N N N T I L	2.5	0.33	**************************************	-	2.5
	セリス は 1		3.0	0.33	XXXXXXX	-	2.0
	2.1 人気汚采防止 2.2 温熱環境悪化の改善		3.0 2.0	0.25	KXXXXXXX	-	
	2.3 地域インフラへの負荷抑制		3.2	0.50	XXXXXXXX	-	
	2.3 地域インノラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減	市指導要綱に適合した雨水流出抑制対策を実施	4.0	0.25	XXXXXXX	-	
	2 汚水処理負荷抑制	ロロサメ (で) へにはいいははず (で) 水で大心	3.0	0.25	XXXXXXX		
	3 交通負荷抑制 3 交通 負荷抑制		3.0	0.25	XXXXXXXX	_	
	4 廃棄物処理負荷抑制		3.0	0.25	XXXXXXXXX	_	
3	周辺環境への配慮		2.4	0.23	XXXXXXX	-	2.4
	3.1 騒音・振動・悪臭の防止		3.0	0.40	XXXXXXX	-	
	1 騒音		3.0	1.00	XXXXXXXX	-	
	2 振動		-	-	XXXXXXX	-	
	3 悪臭		-	-	XXXXXXX	-	
	3.2 風害、日照阻害の抑制		1.6	0.40	XXXXXXXX	-	
	1 風害の抑制		1.0	0.70	XXXXXXXX	-	
	2 日照阻害の抑制		3.0	0.30	XXXXXXXXXX	-	
	3.3 光害の抑制		3.0	0.20	XXXXXXX	-	
	1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		3.0	0.70	XXXXXXX	-	
	2 昼光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	<u> </u>	-	